



ESD 仙台広域圏 学びあいセミナー in 栗原

国連が提唱する「持続可能な開発のための教育 (E S D) の 10 年」が、2005 年から始まっています。仙台広域圏(宮城県地域)は、国連大学の持続可能な地域づくりのモデル地域に指定され、持続可能な地域づくりの輪を宮城県内に広げています。持続可能な地域づくりとは、地域の環境を保全し、環境に優しい循環型の生活スタイルで地域を活性化していくことです。現在、仙台市、気仙沼市、大崎市田尻で市民と行政・学校・事業所が連携した持続可能な地域づくりが始まり、白石・七ヶ宿地域でも準備が進んでいます。栗原地域でも持続可能な地域づくりの輪に加わっていくために、今回 ESD の学びあいセミナーを企画しました。持続可能な栗原を創造するために是非、ご参加ください。

日時 2008 年 1 月 28 日(月)15:30-17:00

場所 栗原市金成総合支所 1 階研修室

プログラム

- ・開会あいさつ・ESD 学びあいセミナーの趣旨
 - ・仙台広域圏 ESD/RCE 運営委員会
- 循環型社会を目指す市民パートナーシップの進め方
 - ・杜の都の市民環境教育・学習推進会議
- 学校と地域が連携した持続発展教育の進め方
 - ・気仙沼 ESD/RCE 推進委員会
- 持続可能農業+エコツアーの推進と地域づくり
 - ・大崎田尻 ESD/RCE 推進委員会
- ・閉会のあいさつ

主催 仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会

協力 栗原市環境審議会